

羅臼の教育

～羅臼の「ESD」と「SDGs」～

Education for Sustainable Development

持続可能な開発のための教育

私たちは、未来に向けて「ふるさと教育」を推進します

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



羅臼町教育委員会

1. はじめに ～羅臼町の未来とESD（持続可能な開発のための教育）～

誇りをもってふるさとを想う人に育ててほしい、子どもたちを見つめて
そう考えない日はありません。

誇ることでできる郷土を作ること、胸を張って郷土を語れる子どもを育
てることは、いま私たちに課せられた大切な仕事です。

幼児から18歳までの羅臼町で育つ子どもたちとそれを見守る大人たち、
支える行政の三者が一体となり、羅臼町で暮らす人々の幸福な人生とより
良い町の未来を目指します。

羅臼町120年、町制施行60年、そして世界自然遺産15周年の今年、羅
臼町の未来を次の世代に引き継いでいくために私たちはSDGs（持続可
能な開発目標）達成のため、あらためてESD（持続可能な開発のための教
育）に取り組んでまいります。

羅臼町は、ふるさとの躍進を創造し、いきいきと逞しく行動する心ゆた
かな子どもたちを育みます。

ESDとは

ESDはEducation for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発の
ための教育」と訳されています。

今、世界には環境、貧困、人権、平和、開
発といった様々な問題があります。ESDと
は、これらの現代社会の課題を自らの問題と
して捉え、身近なところから取り組む
(think globally, act locally) ことによ
り、それらの課題の解決につながる新たな価
値観や行動を生み出すこと、そしてそれによ
って持続可能な社会を創造していくことを
目指す学習や活動です。

つまり、ESDは持続可能な社会づくりの
担い手を育む教育です。

(文部科学省HPより)

SDGsとは

2001年に策定されたミレニアム開発目標
(MDGs) の後継として、2015年9月の国
連サミットで採択された「持続可能な開発の
ための2030アジェンダ」にて記載された
2030年までに持続可能でよりよい世界を目
指す国際目標です。17のゴール・169の
ターゲットから構成され、地球上の「誰一人
取り残さない (leave no one
behind)」ことを誓っています。SDGsは
発展途上国のみならず、先進国自身が取り組
むユニバーサル（普遍的）なものであり、日
本としても積極的に取り組んでいます。

(外務省HPより)

2. 羅臼町が目指す ESD

羅臼町の現状

【課題】 ○漁獲量の減少
○人口減少の加速

【特色】 ○豊富な漁業資源
○世界自然遺産（野生動物との共存）
○知床学（海洋教育）

<基盤目標>

羅臼町学校教育基本理念

4 質の高い教育を
みんなに



○基本理念

羅臼町では、「主体的に学び持続可能な羅臼を力強く切り開く町民の育成を目指す」理念の基、まちづくりを担う子ども達の育成を目指します。

ESD（持続可能な開発のための教育）を進め、ふるさとを愛し、世界自然遺産知床を未来に向かって守り育て創造する「羅臼の子ども」を育成します。

羅臼町第7期総合計画

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



○基本方針（概略）

羅臼町の未来を町民とともに考えていくために、各世代との対話を通してお互いの立場を理解し、共に行動することで『絆』を深め、『郷土愛』を育み、知床らうすの素晴らしい未来を創造していくことを決意しました。



持続可能な羅臼のまちづくり

《羅臼町のESD、SDGs、知床学の関係性》



《羅臼町のユネスコスクール》

ユネスコスクール加盟校

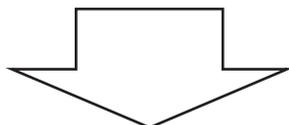
○羅臼幼稚園 ○春松幼稚園 ○羅臼小学校 ○春松小学校 ○知床未来中学校 ○羅臼高等学校

ユネスコスクール

ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校であり、ESDの推進拠点として位置づけている。

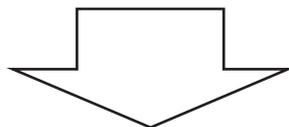
ユネスコの理念

どんな争いごとも、はじめは一人ひとりの心の中で小さなきっかけから始まっている。お互いを知り、理解し合うことで平和な世界を作る。そのために、「教育」「科学」「文化」などを通し、人々が国や民族をこえて理解を深めることが大切である。



ESDで育てたい資質・能力

- ・持続可能な開発に関する価値観（人間の尊重、多様性の尊重、非排他性、機会均等、環境の尊重等）
- ・体系的な思考力（問題や現象の背景の理解、多面的かつ総合的なものの見方）
- ・代替案の思考力（批判力）
- ・データや情報の分析能力
- ・コミュニケーション能力
- ・リーダーシップの向上



羅臼町の求める児童・生徒像

- ・羅臼の文化や人とのつながりに興味・関心を持ち、進んで触れ合おうとする子ども
- ・羅臼の自然の仕組みと関係の良さに気づき大切にしている子ども
- ・羅臼と国内・国外とのつながり、地域比較を通じたグローバルな視点に立つ子ども
- ・自分の考えをはっきり表現し、相手の立場や考えを尊重する子ども

羅臼町のユネスコスクールのあゆみ

平成17年（2005年）、世界自然遺産に「知床」が登録

平成19年（2007年）、中高一貫教育開始、「知床学」開始

平成24年（2012年）、町内すべての学校と幼稚園がユネスコスクールに加盟

中高一貫教育から幼小中高一貫教育へ発展、ESDの取り組み開始

○クマ学習・生態系学習・外来種学習

- ・ 羅臼町内の子どもたちは幼稚園から高校生まで発達段階に応じて6回のクマ学習を経験し、ヒグマの行動や生態、不意な遭遇時の安全な対処法、ヒグマが生息していることの価値を学びます。
- ・ 世界遺産条約登録地である知床半島における生命の営みによって循環する物質の流れとその保全についての方策を体験的に学びます。
- ・ 外来生物についての知識を深めることで自然の構造への根本的な理解を深め自然を読み解く力（リテラシー）を養います。



【クマ学習】



【生態系学習】

○他地域交流学習・教員研修

- ・ 海洋教育サミットへの参加
- ・ 対馬高校とのweb交流、訪問
- ・ 羅臼高校と霧多布高校との相互訪問・交流
- ・ 羅臼町に赴任して初めてESDと出会う教員、さらにスキルアップを望む教員のための研修機会の推進
- ・ 児童生徒や教員の他地域（海外を含む）への派遣



【知床学教員研修】

【知床学】

世界自然遺産（生物の多様関係、野生生物人々の暮らし化）を通して、気持ちと主体決にむけて行力を育む学習

○キャリア教育・

- ・ 観光パンフレットの配布（知床未来中学校）
- ・ 海岸清掃
- ・ 知床峠の清掃活動（羅臼高等学校知床横断遠足）

○海洋教育・水産教室

- ・ 羅臼町の基幹産業である水産業と密接なつながりのある海についての学びを進め、海の生物、海の成り立ち、様々な海の現象について体験を重ねて知識を深めます。
- ・ 海についての課題研究と発表によってプレゼンテーション能力を高めます。



【ダイビング実習】



【昆布学習】



【市場見学】

である知床の自然性、生態系の相互物との共存）や（産業、歴史、文ふるさを愛する的に様々な課題解動する



○郷土の歴史

- ・ 知床半島の形成から先史時代、歴史時代を通した人々と知床半島との関わりについての歴史を学び、知床の気候風土とこの地で育まれた生活や文化について学びを深めます。



【郷土資料館見学】

ボランティア活動



【観光パンフレット配布】



【海岸清掃】

3. 各幼稚園・学校のESD

羅臼町立羅臼幼稚園のESD

【教育目標】

心身ともに健やかで、心豊かでたくましく生きる子どもの育成

意識するSDGs開発目標	特色のある取り組み
 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○クリーン作戦～海だけではなく、川などもきれいにしていく。 ○植樹体験～自然豊かにする気持ちを育む。
 <p>11 住み続けられる まちづくりを</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミ拾い活動～園周辺や町をきれいにし、自分たちの住む環境を大切に する気持ちを持つ。 ○クリーン作戦～小学生との交流時間を通して、クリーン作戦の意味を 教えてもらい、自分たちで考えたり行動しながら主体性や感情体験を 育む。
 <p>14 海の豊かさを 守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○稚魚放流報告会～羅臼小学校2年生の生活科授業から稚魚放流の話を 聞き、興味を持つ。 ○海で遊ぼう～地域の海に入り、海岸を歩いたり友達と一緒に海遊びを 楽しむ。 ○昆布を知ろう～羅臼小学校6年生の総合的な学習の時間を通して昆布 について教えてもらう。 ○ルサ・フィールドハウス見学～羅臼の動物に興味を持つ。
 <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ルサ・フィールドハウス見学～羅臼の動物に興味を持つ。

ESDの活動によってどんな子どもを目指すか

豊かな体験を通して自分らしさを発揮しながら、知床の自然に興味・関心を持ち、やり抜く意欲を培う。



羅臼町立春松幼稚園のESD

【教育目標】

心身ともに健やかで、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成

○げんきな子 ○やさしい子 ○がんばる子

意識するSDGs開発目標	特色のある取り組み
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○前浜遊び <ul style="list-style-type: none"> ・前浜へ出向き、浜遊びをしながら海藻を拾ったり、石や流木で遊び、自分たちの遊び場として身近に感じる。 ・前浜のゴミ拾いから、身近な環境をきれいにする意識をもつ。 ○昆布番屋見学 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の産業や自然について学び、羅臼昆布の素晴らしさを知り、昆布漁に興味をもつ。 ○昆布干し体験 <ul style="list-style-type: none"> ・昆布番屋見学を通して、自分たちも前浜から昆布を拾い干す作業を体験し、保護者と昆布を使った調理実習を行う。
 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○クマ学習 <ul style="list-style-type: none"> ・身近に生息するクマについて、興味・関心をもち、生態や共存について考える。 ・身近な動植物に関心をもち、生命の尊さに気づき、やさしい気持ちで大切にしようという心を育てる。 →ビジターセンター見学
 <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○前浜のゴミ拾いから得るもの <ul style="list-style-type: none"> ・前浜のゴミの流れてきた経緯や問題に気付き、どうしたら身近な環境がきれいになるかを幼児なりに考えて、問題意識をもつ。 ○外部関係機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> （役場環境生活課の職員とのゴミ分別、保護者とゴミ拾い、地域との交流等）→いろいろな仕事があることや地域の人たちが協力し合って仕事を進めていることを知る。

ESDの活動によってどんな子どもを目指すか

幼児の心の中にある地元の価値を高める

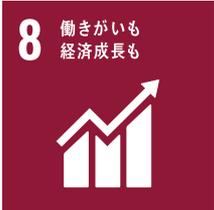
- ・身近にある自然、場所を大切にし、守ろうとする子ども
- ・好奇心や探求心をもち未来を想像し、問題を発見し解決する子ども
- ・郷土愛を深め、地域や人、もの、ことと関わり合える子ども



羅臼町立羅臼小学校のESD

【教育目標】

ふるさと羅臼を愛し、未来を担う、
人としての豊かな心と確かな力を身につけた児童の育成

意識するSDGs開発目標	特色のある取り組み
 <p>8 働きがいも 経済成長も</p>	<p>○羅臼の仕事を知ろう～ふるさとの海の豊かさについて知るとともに、海に関わる仕事をする方達との交流を通じて、これからの自分の生き方を考えるきっかけとしていく。</p>
 <p>14 海の豊かさ を守ろう</p>	<p>○こんぶ図鑑を作ろう～こんぶ図鑑を作成し地域に発信していく。 「羅臼こんぶ」を切り口に、それぞれの課題を設定し、体験・実験・取材・施設見学などをおして課題解決を行っていく。それぞれの課題は、①川の環境調査 ②こんぶの生産・流通 ③羅臼の魚 ④昆布の生態 の4グループとする。</p> <p>○羅臼の生きものを探ろう</p>
 <p>15 陸の豊かさ を守ろう</p>	<p>○クマ学習～ヒグマへの理解を深め、共存する価値について理解する。 羅臼町は昔からクマと共存しながら生活していることを知るとともに、川や沢づたいに海と山を行き来していることなどクマの生態について知る。</p> <p>○羅臼の生きものを探ろう</p>

ESDの活動によってどんな子どもを目指すか

ふるさと羅臼を捉える学習を展開していくことで、ふるさとに対する誇りと愛着を育むとともに、自ら捉えた課題を主体的に解決していく資質・能力を育てていく。



羅臼町立春松小学校のESD

【教育目標】

ふるさとに誇りをもち、進んでかかわる子
 元気な子 考える子 ○○合う子

意識するSDGs開発目標	特色のある取り組み
 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>○よりよいまちづくり～身の回りの仕事や環境への関心を高める。 様々な職種の職業人を講師に招き仕事に関する講話や児童との対話を通して、身のまわりの仕事や環境への関心を高める学習を実施する。</p>
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>○めざせ生きものはかせ～前浜などを活動場所として、川や海に入り生きものを探したり、つかまえたりして自然の素晴らしさ、生命の大切さを学ぶ。 ○羅臼の魅力再発見～観光船クルーズ体験を通して、海を活用した観光産業について学ぶ活動を実施する。</p>
 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>○めざせ生きものはかせ～裏山などを活動場所として、生きものを探したり、つかまえたりして自然の素晴らしさ、生命の大切さを学ぶ。 ○クマ学習～ヒグマへの理解を深め、共存する価値について理解する。 羅臼町は昔からクマと共存しながら生活していることを知るとともに、川や沢づたいに海と山を行き来していることなどクマの生態について知る。</p>

ESDの活動によってどんな子どもを目指すか

多様な他者と児童が様々な体験を通じた学習を展開することにより、ふるさと羅臼をより深く理解し、郷土に対する誇りや愛着を持ち、さらには未来の羅臼の発展に貢献したいという心を育む。



羅臼町立知床未来中学校のESD

【教育目標】

- 1 自ら学び深く考える力
- 2 清らかで自他を愛する心
- 3 健やかでたくましい体

意識するSDGs開発目標	特色のある取り組み
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○クルージング～ホエールウォッチング（観光船に乗り、鯨、シャチ、イルカ、ミズナギドリなどを観察） ○羅臼食材を使った料理体験～地元の方に来ていただき、地元食材を使った調理体験。 ○市場見学～羅臼の海で獲れる魚の種類の実感。 ○生態系学習～ルサ川での水生生物の採集・観察。 ○昆布学習～地元昆布漁師の方に来ていただき、昆布について学ぶ。
 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○クマ学習～羅臼町は昔からクマと共存しながら生活していることを知るとともに、川や沢づたいに海と山を行き来していることなどクマの生態について知る。 ○生態系学習～川に住む水生生物の採集・観察。
 <p>17 パートナースhipで目標を達成しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○羅臼町のPR活動～PRパンフレットを作成し、羅臼の地元企業からの試供品（昆布、塩、醤油など）を配布する。 ○羅臼町PR活動を通して <ol style="list-style-type: none"> ①プレゼン能力を高める。 ②コミュニケーション能力を高める。 ③仲間とともに協力しながら活動を行う。 ④羅臼町の良さを再発見する。 ⑤試供品を提供していただいた企業やPRパンフレットを渡した方からのお礼状などに、感謝の気持ちを持つ。

ESDの活動によってどんな子どもを目指すか

ふるさと羅臼の良さを再発見し、その自然を大切にしていける心と郷土愛を育むとともに、ふるさと羅臼が抱えている諸問題を主体的に解決しようとする資質や能力を育てていく。



北海道羅臼高等学校のESD

【教育目標】

- 1 自ら学ぶ意欲をもって、社会の変化に主体的に対応する生徒
- 2 奉仕の心をもって、たくましく行動する生徒
- 3 基本的な生活習慣を身に付け、社会規範を守る生徒
- 4 強固な意志と実行力をもって、心身を錬磨する生徒

意識するSDGs開発目標	特色のある取り組み
 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>○町の課題を意識した学び～水産業の低迷と人口減少に直面する町の課題について学び、未来に向かって課題に取り組む意識を高め行動する人物を育てます。</p>
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>○海洋生態系を通じて「海」を学ぶ～根室海峡を中心に海洋生態系の構造、海獣類や鯨類について学びます。また水産教室ではダイビング実習などを通して海とヒトの関係を考えるとともに漁業への理解を深めます。</p>
 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>○知床の森の持続可能な利用のために野生動物との共存を学ぶ～知床の森を豊かで美しいままにいつまでもまもり続けるために、ヒグマとヒトの適切な距離を保ち科学的知見に基づく適正な管理のあり方を考えるクマ学習に取り組みます。</p>

ESDの活動によってどんな子どもを目指すか

知床において、知床について学び、知床のために行動する人間性豊かな人物を社会に送り出します。

知ることを学び、なすことを学び、ともに生きることを学びます。

どこにいてもふるさとを意識し、人間としてより良く生きることを学びます。



《各幼稚園・学校のSDGsマトリックス》

羅臼幼稚園	年少	郷土資料館見学	食育	地域交流(羅高生) コオ-ディネーション トレーニング(COT)	ユネスコスクール活動とESDの推進	男女 仲よく	全園集会		市場見学				
	年中									全園集会 午後保育活動	クリーン作戦 稚魚の放流見学 植樹活動	町探検 市場見学	
	年長												
春松幼稚園	年少	食育	ボランティア活動						「ゴミを減らそう!運動」				
	年中												
	年長												
羅臼小学校	1年生						ユネスコスクール活動とESDの推進	男女 仲よく	羅臼の漁業を探ろう 羅臼の産業を探ろう	羅臼の漁業を探ろう 羅臼の産業を探ろう			
	2年生	目指せ野菜作り名人											
	3年生										風やゴムで動かそう		
	4年生			福祉体験									
	5年生		社会科米作りの盛んな地域(社会)										
	6年生	世界の人と共に生きる(社会)				電気と私たちの暮らし(理科)					羅臼の仕事を知ろう 羅臼に合う仕事を考えよう		
春松小学校	1年生				ユネスコスクール活動とESDの推進	男女 仲よく							
	2年生												
	3年生												
	4年生												
	5年生												
	6年生			ハンディキャップを考えよう							羅臼の魅力再発見 羅臼をよりよくするために		
知床未来中学校	1年生				ユネスコスクール活動とESDの推進	個性の 尊重			キャリア教育				
	2年生												
	3年生											消費社会と市場経済 キャリア教育	
羅臼高等学校	1年生	フェアトレード	農業生産と食糧	健康教育 薬物依存 乱用防止	ユネスコスクール活動とESDの推進	性別に関係ない 名簿等の運用	知床半島の水循環	節電・節水の すすめ	キャリア教育				
	2年生	富の分配	知床開拓				水質検査の方法	節電・節水の すすめ	インターンシップ				
	3年生	グローバルizm と格差	食糧生産の 発達史				水質汚濁 世界の水供給	エネルギーと 環境	幸福な生き方と 労働				

(授業名及び単元名)

9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう
昆布場見学 大根農家見学	地域との交流 (こまごさ学級、 更生保護女性会、 ありんこ交流)	散歩活動			ルサ・フィールド ハウス見学 海で遊ぼう体験	ビジターセンター見学 ルサ・フィールド ハウス見学	地域交流	
		ゴミ拾い活動	食育					
		クリーン作戦	食育、大根農家見学 じゃがいも栽培 味噌作り、リサイクル活動	津波授業	ルサ・フィールド ハウス見学 昆布を知ろう	ルサ・フィールド ハウス見学		
地域との交流 (こまごさ学級、 更生保護女性会、 ありんこ交流)	散歩活動 散歩活動 ゴミ拾い	「NO! レジ袋」			前浜遊び	ビジターセンター見学	地域交流	
			市場見学 昆布番屋見学 昆布倉庫見学			前浜遊び ゴミ拾い 昆布学習	クマ学習	外部関係機関 との交流
		はるとともだち なつともだち あきともだち ふゆともだち		はるとともだち、なつともだち あきともだち、ふゆともだち				
		町が大好き探検隊 生き物探検隊			町が大好き探検隊 生き物探検隊			
	店ではたらく 人と仕事	羅臼の生き物に ついて探ろう		羅臼の生き物について探ろう				
羅臼の漁業 を探ろう		羅臼の漁業を探ろう					北方領土学習	
羅臼の産業 を探ろう		羅臼の産業を探ろう			クマ学習			
羅臼の仕事を知ろう 羅臼に合う仕事を考えよう	憲法と私たちの暮らし	羅臼の仕事を知ろう 羅臼に合う仕事を考えよう			生き物の暮らしと環境	憲法と私たちの暮らし 北方領土学習	世界の人と共に 生きる(社会)	
					きせつといきものとなかよし			
さげがおおきく なるまで		さげがおおきく なるまで		さげがおおきく なるまで	めざせ、らうす いきものはかせ			
ふるさと探検隊		ふるさと探検隊			ふるさと探検隊			
羅臼の魅力再発見		羅臼の魅力再発見			羅臼の魅力再発見		北方領土学習	
		羅臼をよりよく するために			羅臼の水産業 を学ぼう	自然ととも に生きる		
地球の問題 羅臼の問題		地球の問題 羅臼の問題			よりよい町づくり~ わたしたちができること		平和で豊かな暮らし を目指して 北方領土学習	よりよい町づくり~ わたしたちができること
		地震と大地の変化 クマ学習 人々の生活と環境			セリ見学 調理体験			
		北海道地方	生態系学習		生態系学習	道東の自然と環境 動物の生命維持の仕組み 生態系学習	北方領土学習	
		クマ学習		自然の恵みと災害				羅臼町 PR 活動
被覆実習	北方領土と 国際理解	地域課題を考える	知床峠清掃	北海道の樹木 相変遷	羅臼沖の海鳥	知床半島の 生態系の構造		
創作料理 プロジェクト	白露外交史		海岸漂着ゴミの 分析と定量	植物を通した 気候変動理解	根室海峡の海洋 生態系の構造	クマ学習Ⅲ	北方領土学習	国際理解
水産教室	20世紀世界 の課題		廃棄物と ゴミ問題	気候変動の 環境史	水産教室	知床の開発史と 森林再生運動		



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

《編集後記》

羅臼町のESDを力強く進めSDGsを達成するためには地域の人々の深い理解と協力が不可欠です。

そこで、SDGs達成のために羅臼町のESDを多くの人に知って頂きたいという思いからこの冊子を作成しましたので、ご高覧ください。

令和2年発行